

ひろしま 市社協通信

2019 WINTER

NO. 70

発行・編集／社会福祉法人 広島市社会福祉協議会
2019年12月発行

〒732-0822 広島市南区松原町5番1号(BIG FRONT ひろしま 6階 広島市総合福祉センター内)
TEL 082-264-6408 FAX 082-264-6416 (ボランティア情報センター直通)
URL: <https://shakyo-hiroshima.jp/> E-mail: voinfo@shakyohiroshima-city.or.jp

地域で活躍する「広島市シニア大学院」OBの紹介

広島市シニア大学院を卒業し、地域で様々な活動をしている江田公弘さんにお話を伺いました。



Interview こうだ ただひろ
江田 公弘 さん

安佐北区三入下町屋八区自治会長
広島市シニア大学・広島市シニア大学院 卒業

Q1 シニア大学入学のきっかけは？

広島市の広報紙「ひろしま市民と市政」に載っていた募集記事です。何か得られるものがあるのではないかと思い応募しました。実際に受講してみると、講座での学びももちろんですが、一番大きかったのは仲間がたくさんでき、人脈が広がったことです。現在は自主団体の「シニア大学院OB会」に所属し、文化部長を務めています。受講をしている期間のみのつながりではなく、卒業後も関係を続けられていることはとても良いことです。

Q2 地域活動を始めたきっかけは？

私は建設関係の企業に勤めており、20代後半から定年までをほとんど海外で過ごしました。定年を迎え家に帰ってくると、地域の役員が当番で回ってきました。定年を迎えるまでは地域活動への参加の経験も少なく、自分が住んでいる地域のこともよく分らない状態でした。分らないなりに自治会へ自分の意見や提案をしていると、副会長にならないかとお声かけをいただきました。とてもありがたかったのですが、まだ地域に関する知識が十分でなかったため一度お断りをし、1年間の時間をいただきました。その1年の間に祭りや清掃などの地域活動に積極的に参加をしました。その後、自治会の副会長を経て現在、会長の3年目を務めさせていただいています。



Q3 どのような地域活動をしていますか？

地域の行事は、毎月の清掃に加え、年1回の大掃除や、祭りの開催など。子どもや若い世代も多く参加してくれます。防災活動は

避難訓練の実施、また防災マップの活用などで、個々に必要な情報がどうやったら届けられるのか模索中です。防犯に関しては、子どもたちの安全のためにも、広島市の補助金を活用して、通学路に防犯カメラを2台設置しました。地元のスーパーも協力してくれ、来年5月には防犯カメラが増える予定です。また最近では野良猫に対する困りごとが寄せられ、市に協力してもらい住民に対策を伝えています。

Q4 今後、取り組みたいことは何ですか？

私の住んでいる地域は、若い世代が増え、子どもたちも多くいます。高齢者だけでなく子どもも楽しめる行事などがもっとできればいいですね。子どもが安全で安心して住める地域なら、若い世代の住民との交流も増え、地域が元気になるでしょう。防災に関しては様々な課題がありますが、行政と協力してよりよい仕組みづくりができればと思っています。

取材を終えて…

海外勤務や大学の非常勤講師などの経験を経て、シニア大学院を卒業された江田さん。苦労話も笑顔で話される姿がとても印象的でした。そういった江田さんの人柄を地域の皆さんは信頼し、頼りにされているのだと感じました。江田さんは地域に溶け込むためには「人脈」が大切だと話されます。広島市シニア大学において、その「人脈」を広げる力添えをさせてもらえたことに社協としても嬉しく感じました。

広島市シニア大学では地域のリーダーを目指す高齢者の方々をお待ちしております。ぜひ、地域デビューのきっかけづくりに、同世代の方々と一緒にもう一度学生生活を送ってみませんか？

広島市シニア大学とは…

高齢者が新しい知識や教養を身につけ、広く仲間づくりを図りながら、社会の一員として自らの生きがいづくりを図るとともに、地域社会においてリーダー的役割を果たし、もって高齢者福祉の向上に資することを目的に開催。

※令和2年度の募集要項は、広島市社会福祉協議会HPに掲載する他、お近くの公民館に設置しますのでご確認ください。(令和2年2月中旬～下旬頃掲載予定)

◆この記事に関する問い合わせ先◆ 地域福祉推進課 事業係 TEL 082-264-6404 FAX 082-264-6413



社会福祉協議会を装った不審な電話にご注意ください！

社会福祉協議会職員を名乗る人物から個人情報を聞き出そうとする不審電話が全国各地で発生しています。社会福祉協議会では、一方的にお電話で家族構成等の個人情報をお聞きすることはありません。見知らぬ人からの電話には十分ご注意ください。なお、不審な電話に関する情報がありましたら、最寄りの警察署が下記までご連絡ください。

連絡先 総務課 TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437



介護予防・日常生活支援総合事業における 住民主体による取組の住民主体型生活支援訪問サービス

この度新たに、令和2年1月から事業開始が決定した安佐南区の「ボランティア部会ながつか」の取組をご紹介します。

長束地区では、積極的に児童生徒の交通安全見守りや地域のサロン活動などのボランティア活動に取り組んでいる一方、個別の困りごとに対応することは多くはない状況でした。しかし、今後の超高齢社会を見据えた福祉のまちづくりには個別の生活支援活動を活発に行うことが重要であり、その活性化のための手段のひとつとして、地域包括支援センター等専門機関と連携する「住民主体型生活支援訪問サービス」が非常に有効であると考え、今回の事業申請に至りました。

事業開始に向けて、ボランティアの担い手募集やステップアップのために、安佐南区社協等と共催し、生活支援サポーター養成講座(全3回)を開催しています。講座では、本事業の勉強や「自分たちができること」についての意見交換に加えて、他の地域の実施団体の方を講師に迎え、事業実施に必要な知識や心構えを学んでいます。また、この講座をきっかけに、実施団体同士が顔が見える関係になることで、困ったときにお互いが相談し合える、地域を越えた連携にもつながっています。

会の代表の原田さんは「地域のたすけあいはとても大切で、これからもっと必要となっていく。この事業を良いきっかけにして、さらなる地域のつながりを高めて、住みよいまちづくりにつながれば良い。」と話し、また、一緒に講座に参加している祇園長束地域包括支援センターの井上センター長は「圏域で初めての取組で

少し不安だったが、この講座でイメージができた。介護保険サービスの側面だけでなく、地域のつながりや介護予防といった観点を大切にし、連携していきたい。」と話されています。

この住民主体型生活支援訪問サービスは広島市内で現在25団体が事業実施し、地域に暮らす高齢者の「ちょっとした困りごと」に対応しています。運営にかかる費用の一部を補助金で支援するだけではなく、たすけあい活動を広めていくための広報活動や他団体との交流、勉強会等も各区の生活支援コーディネーターと一緒に考えてさせていただきます。

事業に関しまして、気になることがございましたら、お気軽にお問い合わせください。



事業について区生活支援
コーディネーターから説明
(第1回生活支援サポーター養成講座)



実施団体の方々との情報交換
(第2回生活支援サポーター養成講座)

◆この記事に関する問い合わせ先◆ 地域福祉推進課 地域福祉係 TEL 082-264-6403 FAX 082-264-6413

後見支援員の活動紹介

令和元年10月、市社協の成年後見事業「こうけん」の新たな担い手として、後見支援員3名が誕生しました。

後見支援員とは

非常勤職員として市社協成年後見事業に携わります。成年被後見人等が、その人らしい生活を送ることができるよう、成年後見専門員のサポートを受けながら成年後見活動に携わります。

誕生の経緯

平成29年度末に広島市市民後見人バンクを設置しました。このバンクへの登録者(市民後見人候補者)が成年後見人等を受任するまでの間に、権利擁護活動の経験を積むことを目的として、後見支援員が誕生しました。

市民後見人候補者である後見支援員は、地域住民としての立場で、成年被後見人等と同じ生活者の目線を持って定

期的に居所を訪問し、成年被後見人等が抱える生活上の課題、福祉サービスの提供状況等を、きめこまやかに確認しています。

後見支援員の活躍によって、本会の成年後見事業「こうけん」の支援が、成年被後見人等にとってより身近に感じられるものとなることを目指しています。

後見支援員の業務内容

- (1) 成年被後見人等に対する訪問による見守り、日常生活の確認を行います。
- (2) 財産管理として、成年被後見人等の生活に必要な支払い等を行います。

◆この記事に関する問い合わせ先◆ 【生活支援課 福祉サービス利用援助係】 TEL : 082-264-6406 FAX : 082-264-6437

ボランティアコーディネーターのお仕事を紹介します！

広島市社会福祉協議会及び各区の社会福祉協議会（現在は南区・西区・安芸区・佐伯区）には、「ボランティアコーディネーター」が常駐しています。「ボランティアコーディネーター」という言葉は聞いたことがあっても、実際にどんなことをする人なのかイメージできない人もいます。今回は、そんな「ボランティアコーディネーター」の業務を紹介します。

代表して2名のボランティアコーディネーターに話を聞きました



広島市社会福祉協議会 ボランティア情報センター
杉野ボランティアコーディネーター

Q1 日々の業務について教えてください

市域でのボランティア活動や区をまたぐ活動、または、市外、県外からの相談を受けています。行政や福祉団体からの要望や企業の社会貢献活動などの相談、調整を行っています。

広くボランティア活動に関する情報をお届けし、研修等での講師依頼があった際にはご要望に応じてボランティア活動についてのお話をさせていただいています。

Q2 コーディネートする際に気を付けていること、思いを聞かせてください

ボランティアの入口として、「自分ができることをできる範囲で無理なく行うこと」を伝えハードルを下げること。「やってよかった。またやりたい。」という気持ちを感じていただくこと。「持ちつ持たれつ」「人、社会とつながること」の大切さを伝え、ボランティアの裾野を広げていきたいと思っています。

ボランティアコーディネーターとは

ボランティアコーディネーターは「ボランティア活動をしたい」、「ボランティアを募集したい。」という相談や活動されているボランティアの方からの相談を受け、ボランティア活動を紹介したり、ボランティア募集に協力したり、ボランティア活動へのアドバイスを行います。専門職として人と人や団体、地域を結びつける（＝コーディネート）役割を担っています。



佐伯区社会福祉協議会 ボランティアセンター
三上ボランティアコーディネーター

Q1 日々の業務について教えてください

日常生活の中で、「助けてほしいこと」の相談やボランティア活動をしたい方の相談を受けたり、ボランティア関連の情報紙を発行しています。また、ボランティアとの（時には個別相談も含めた）情報交換をしたり、活動についての助言etc. 枠にとらわれず様々なことをしています。

Q2 コーディネートする際に気を付けていること、思いを聞かせてください

「助けてほしい」と言われたら、8割の人が助けたいと思っているそうです。

“潜在的なボランティア力”に気づいてもらい、気負うことなく活動していただくようなコーディネーションを心がけています。「ボランティアが地域のスターに！」を日々念じながら、佐伯区ボランティアセンターで勤務しています。

◆この記事に関する問い合わせ先◆ 【ボランティア情報センター】 TEL：082-264-6408 FAX：082-264-6416

市民福祉ネットワーク “ひろしま”の学習会の報告

11月9日（土）に広島市総合福祉センターで市民福祉ネットワーク“ひろしま”の学習会を開催しました。

市民福祉ネットワーク“ひろしま”とは、介護保険では対応できない生活上の困りごと等を、住民同士の助け合い活動で解決するサービス（住民参加型在宅福祉サービス）に取り組む団体のネットワーク組織です。広島市では本会ボランティア情報センターが事務局を担っています。

神戸学院大学 現代社会学部 社会防災学科の中田 敬司教授を講師としてお招きし、「地域における災害危機管理～家庭・地域の防災対策～」というテーマで開催しました。中田教授はJICA国際緊急援助隊（JDR）医療チームのメンバーとして、海外の災害救助活動に従事されるなど、多方面でご活躍されています。

当日は、67名の方にご参加いただき、自分自身はもちろん、身近な人を守るための防災対策について学びました。命を守るためのキーワードをユーモアを交えながらお話していただき、とても印象に残る学習会となりました。



学習会の様子

この記事に関する問い合わせ先 【ボランティア情報センター】
TEL：082-264-6408 FAX：082-264-6416

令和元年度 広島市社会福祉大会を開催しました



とき ▶ 令和元年11月29日（金）
ところ ▶ 広島市総合福祉センター

今年度は個人318名と30の団体が表彰を受けられました。受賞された皆さま、おめでとうございます。

社会福祉関係者などが一堂に会し、これまで社会福祉の発展に功績のあった個人・団体を表彰し、感謝の意を表するとともに、大津市社会福祉協議会事務局次長の山口 浩次氏及び大津市逢坂地区民生委員児童委員の清水 美知子氏にご講演いただきました。

活動実践者の立場からご講演いただいたことで、住民・市民、民間団体と社協、行政が協働した地域共生社会の実現や地域福祉の在り方について考える契機となりました。

この記事に関する問い合わせ先 【総務課】
TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成31年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

| 保険金の種類 | | プラン | Aプラン | Bプラン | |
|--------|----------------------|--------|---------------------------------|------------------|----------|
| ケガの補償 | 死亡保険金 | | 1,040万円 | 1,400万円 | |
| | 後遺障害保険金 | | 1,040万円 (限度額) | 1,400万円 (限度額) | |
| | 入院保険金日額 | | 6,500円 | 10,000円 | |
| | 手術 保険金 | 入院中の手術 | | 65,000円 | 100,000円 |
| | | 外来の手術 | | 32,500円 | 50,000円 |
| | 通院保険金日額 | | 4,000円 | 6,000円 | |
| | 特定感染症の補償 | | 上記後遺障害、入院、通院の 各補償金額(保険金額)に同じ | | |
| 賠償責任 | 葬祭費用保険金 (特定感染症) | | 300万円(限度額) | | |
| | 賠償責任保険金 (対人・対物共通) | | 5億円(限度額) | | |

年間保険料 (1名あたり)

| タイプ | | プラン | Aプラン | Bプラン |
|-------|----------------------------|-----|------|------|
| 基本タイプ | | | 350円 | 510円 |
| | 天災タイプ※ (基本タイプ+地震・噴火・津波) | | 500円 | 710円 |

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

※天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJNK18-13568 2019.1.16作成)

赤い羽根共同募金へのご協力をお願いします。



令和元年10月1日、基町クレド広場において、厚生労働大臣、中央共同募金会会長のメッセージが広島県知事、広島市長、共同募金会会長に伝達され、第73回「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

広島市共同募金委員会は、伝達式に引き続き、八丁堀交差点付近において、この運動がより多くの理解と協力が得られるように、広島市長、市内各区社会福祉協議会会長並びに関係団体の協力のもと街頭募金を行い、募金を呼びかけました。

「じぶんの町を良くするしくみ。」を目指して、令和2年3月31日まで募金活動に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

広島市共同募金委員会

TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437
〒732-0822 広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま6階 広島市総合福祉センター内

まごころ銀行へのご協力ありがとうございます。

本会まごころ銀行に、次の皆さまから尊いご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

【令和元年7月1日~10月31日(敬称略・順不同)】

●一般寄附預託者

そごう・西武労働組合広島支部
千葉社協職員連絡協議会/シニア大学むつみ会

●物品預託者

【車いす】フジモトHD株式会社
そごう・西武労働組合広島支部

【食品】星野 弘行

皆さまからお寄せいただいた浄財は、高齢者・児童・障害者の福祉など明るい地域社会を築くために活用させていただきます。

この記事に関する
問い合わせ先

【総務課】
TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437

社会福祉法人 広島市社会福祉協議会賛助会員を募集しています

本会の活動にご賛同いただき、「賛助会員」としてあなた(貴社・団体・個人)も地域活動に参加してみませんか。納めていただいた賛助会費は、身近な地域で福祉のまちづくりを進める地区(学区)社会福祉協議会の活動等で使わせていただきます。

賛助会費 法人 1口 10,000円 個人 1口 1,000円

※口数は何口でも結構です。

※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「寄附金控除」「住民税額控除」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができます。

◆この記事に関する問い合わせ先◆ 【総務課】 TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437